

中学3年 英語 授業用プリント ④ 関係代名詞 who / which / that

1 全体像	2 とは？	3 主格	4 目的格	5 省略	6 長い文	7 見分け方	8 長文
-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------

1 関係代名詞の全体像 — 文の形で名詞を説明する

このページのゴール 関係代名詞が何をすると、主格・目的格・省略の3つの形を、ざっと言える

これまでは、a tall boy（背の高い男の子）・a boy in the park（公園にいる男の子）のように、**名詞**（人やものの名前の語。boy・book など）に説明を足してきました。でも「私を助けてくれた男性」のように、「**だれが何を**した」という**文の形の説明**は、これまでの言い方では作れません。それを作るのが関係代名詞です。

関係代名詞 = **who** / **which** / **that**。名詞の後ろに、文の形の説明をつなぐ語

the man (who helped me)

私を助けてくれた男性

説明される名詞 (man) を先行詞といい、下線で示します。

主格 「～する人・もの」 くわしくは 3 ページ

くわしくは3ページ

働き 関係代名詞が、説明のかたまりの**主語**の役をする（先行詞が「～する」側）

形 先行詞 + **who / which / that** + 動詞 ~ (人なら who、もの・動物なら which)

I have a **friend** **who** plays the guitar well. (私にはギターが上手な友達がいる。)

I have a **dog** **which** can open the door. (私にはドアを開けられる犬がいる。)

目的格 「…が～する人・もの」 くわしくは 4 ページ

くわしくは4ページ

働き 関係代名詞が、かたまりの中の動詞の**目的語**（～を）の役をする（先行詞が「～される」側）

形 先行詞 + **which / that** + 主語 + 動詞 ~ (もとの it は書かない)

This is the **book** **which** I bought yesterday. (これは私が昨日買った本です。)

I lost the pen **that** my uncle gave me. (私はおじがくれたペンをなくした。)

省略 「…が～する人・もの」 くわしくは5ページ

くわしくは5ページ

働き 目的格の関係代名詞は、書かずに省略してもよい（意味は同じ）

形 先行詞 + **主語** + **動詞** ～ (名詞のすぐ後ろに、その名詞を説明する〈主語+動詞〉が続く)

This is the **book** I bought yesterday. (これは私が昨日買った本です。)

The **soup** my father cooked was very good. (父が作ったスープはとてもおいしかった。)

合言葉 「関係代名詞は、文の形で名詞を説明する」

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com) [https://katekyo-](https://katekyo-note.com)

note.com/%e3%80%90e4%b8%ad3%e8%8b%b1%e8%aa%9e%e3%80%91%e9%96%a2%e4%bf%82%e4%bb%a3%e5%90%8d%e8%a9%9e%e3%81%ae%e8%a6%81%e7%

2 関係代名詞とは？ — なぜ必要なのか

このページのゴール これまでの説明の言い方では作れない名詞のまとまりを、関係代名詞が作ることを言える

① 今まで習った「名詞につける説明」

英語では、2語以上のまとまった説明は、ふつう名詞の**後ろ**に置きます（日本語は前）。説明のかたまりを（ ）でくくり、名詞にかけて読みます。

日本語（説明が前）	英語（説明が後ろ）	説明の形
（背の高い）→ 男の子	a tall boy	形容詞（1語なので前）
（公園にいる）→ 男の子	<u>a boy</u> (in the park)	前置詞のまとまり
（私が昨日買った）→ 本	<u>the book</u> (<u>which</u> I bought yesterday)	関係代名詞：「私が買った」という 文の形 の説明

② 今までの言い方では作れない名詞のまとまり

言いたいこと	今まで	関係代名詞を使うと
私を助けてくれた男性	× 作れない	○ <u>the man</u> (<u>who</u> helped me)（私を助けてくれた男性）
3つの言語を話せる人	× 作れない	○ <u>a person</u> (<u>who</u> can speak three languages)（3つの言語を話せる人）

③ 「文」と「名詞のまとまり」はちがう

- 文 My friend can speak three languages. 私の友達は3つの言語を話せる。（文で終わる）
- 名詞 a friend (who can speak three languages) 3つの言語を話せる友達（名詞で終わる）

名詞に関係代名詞のかたまりが付いた形は「文」ではなく、**1つの大きな名詞**です。文の主語や目的語の場所に入れて使うので、訳すときは最後を名詞で止めます。

「2つの文にすれば言えるのでは？」 I am looking for a person. She can speak Chinese.（私は人をさがしている。彼女は中国語を話せる。） 2つの文にすると she は**特定のだれか1人**を指すように聞こえ、「だれでもよい」という意味になりにくなります。 I am looking for a person (who can speak Chinese.（私は中国語を話せる人をさがしている。）

1 全体像	2 とは？	3 主格	4 目的格	5 省略	6 長い文	7 見分け方	8 長文
-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------

3 「～する人・もの」を言う — 主格 who / which / that

このページのゴール 先行詞が人かものかで who / which を選び、「～する人・もの」を英語で言える

① 作り方：かぶった語が関係代名詞にかわる

もとの文1 I have an aunt. 私にはおばがいる。

もとの文2 She taught English in Canada. 彼女はカナダで英語を教えていた。

↓ She と an aunt は同じ人（かぶった語）。She を who にかえて、an aunt のすぐ後ろにつなぐ

1つの文に I have an aunt **who** taught English in Canada. 私にはカナダで英語を教えていたおばがいる。

形 先行詞 + **who / which / that** + 動詞 ～

合言葉 「かぶった語は消えて、関係代名詞にかわる」

② who ・ which ・ that の使い分け

先行詞が人なら who、もの・動物なら which を使います。that は人にももの・動物にも使えます（テストで who / which を指定されたときは、その語を使います）。

③ すぐ後ろは動詞。動詞の形は先行詞に合わせる

主格の関係代名詞は「主語」の代わりをしているので、すぐ後ろに動詞が来ます（always ・ never などが間に入ることもあります）。動詞の形は、消えた主語＝先行詞に合わせてます。

a boy **who** plays soccer

サッカーをする男の子

a boy （1人） → plays

boys **who** play soccer

サッカーをする男の子たち

boys （2人以上） → play

注意 × a boy who play soccer 先行詞が1人・1つで、今のことを言う文なら、動詞に s が必要です。

④ 人やものの紹介に使う

Emma is a girl **who** always helps new students.

エマは新入生をいつも助ける女の子です。

Aoi is a friend **that** always listens to me.

アオイはいつも私の話を聞いてくれる友達です。

1 全体像	2 とは？	3 主格	4 目的格	5 省略	6 長い文	7 見分け方	8 長文
-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------

4 「…が～する人・もの」を言う — 目的格 which / that

このページのゴール かぶった語が目的語のときの作り方が分かり、「…が～する人・もの」を英語で言える

3ページでは、かぶった語が**主語**でした。今度は、かぶった語が**目的語**（～を）のときです。

① 作り方：目的語が関係代名詞にかわって前へ出る

もとの文1 This is the book. これはその本です。

もとの文2 I bought it yesterday. 私は昨日それを買った。

↓ it (the book と同じもの、bought の目的語) を which にかえて、かたまりの先頭へ出す

1つの文に This is the book **which** I bought yesterday. これは私が昨日買った本です。

形 先行詞 + **which / that** + 主語 + 動詞 ～（動詞の後ろに it は書かない）

② なぜ it を書かないのか

which が、もとの it の役目をすでにしているので、bought の後ろにもう一度 it を書くと、同じものが2回出てきてしまいます。

× This is the book which I bought it yesterday. → ○ This is the book **which** I bought yesterday.
（これは私が昨日買った本です。）

③ 人が先行詞のときの目的格

人が先行詞で目的格のときは、ふつう that（または省略）を使います。which は使いません。

She is the pianist **that** my brother admires.

彼女は兄が尊敬するピアニストです。

④ 例文

I lost the pen **that** my uncle gave me.

私はおじがくれたペンをなくした。

Yuki likes the cookies **which** her mother makes.

ユキは母が作るクッキーが好きだ。

The letter **that** Ken wrote made his mother happy.

ケンが書いた手紙は、母親を喜ばせた。

1 全体像	2 とは？	3 主格	4 目的格	5 省略	6 長い文	7 見分け方	8 長文
-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------

5 関係代名詞を省略した形 — 名詞＋主語＋動詞

このページのゴール 目的格の関係代名詞が省略された文を見つけて、意味が分かる

① 目的格の関係代名詞は省略できる

- 完全な形 This is the book **which** I bought yesterday. これは私が昨日買った本です。
- 省略した形 This is the book I bought yesterday. これは私が昨日買った本です。（意味は同じ）

形 先行詞＋主語＋動詞～（関係代名詞なし）

② 見分け方：名詞のすぐ後ろに〈主語＋動詞〉

名詞のすぐ後ろに「主語＋動詞」が続き、その名詞を説明しているときは、関係代名詞が省略されています。

the movie I watched yesterday
私が昨日見た映画
movie の後ろにすぐ「I watched」＝主語＋動詞

The picture my sister took was very nice.
私の姉がとった写真はとてもすてきだった。

Kyoto is the city I want to visit.
京都は私が訪れたい都市です。

③ 訳し方：省略されていても、説明を先に訳す

The song Ken sang was great.
（ケンが歌った）歌はすばらしかった。
省略されている which（that）を補って、（Ken sang）を先に訳して song へつなぎます。

④ 主格の関係代名詞は省略できない

すぐ後ろが動詞のとき（主格）は、省略できません。省略すると、動詞が2つ並んだ文になってしまいます。

× The girl won the race is Yuki. → ○ The girl **who** won the race is Yuki.
（レースに勝った女の子はユキです。）

合言葉 「目的格は省略できる、主格はできない」

1 全体像	2 とは？	3 主格	4 目的格	5 省略	6 長い文	7 見分け方	8 長文
-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------

6 長い文を読む・書く ― () でくくる

このページのゴール 関係代名詞の入った長い文を、手順どおりに読んだり書いたりできる

① 英語 → 日本語：() でくくってから訳す

- ① 関係代名詞 (who / which / that) か、「名詞のすぐ後ろに、その名詞を説明する主語 + 動詞」を見つけ、そこで (を開く
- ② 主語を説明しているときは、(を**文の本当の動詞の前**で閉じる (先行詞が文の後ろのほうにあるときは、ふつう文の終わりまで)
- ③ () の中 → 先行詞 → 残りの順に訳す

The movie (that we watched last night) was exciting.
(私たちが昨夜見た) 映画は、おもしろかった。
本当の動詞は was

The cake (Ken's sister made) looked delicious.
(ケンの姉が作った) ケーキは、おいしそうに見えた。
cake の後ろにすぐ「Ken's sister made」→ 省略。本当の動詞は looked

The girl (who found my wallet yesterday) was very kind.
(昨日私のさいふを見つけた) 女の子は、とても親切だった。
本当の動詞は was

② 日本語 → 英語：2つの文に分けて、骨組みを先に作る

- ① 日本語を「骨組み (何がどうした)」と「名詞の説明」に分ける
- ② 骨組みを先に英語にする
- ③ 説明される名詞の**すぐ後ろ**に、関係代名詞のかたまりを入れる

日本語 兄が作ったカレーはとてもおいしかった。
骨組み The curry was very good. カレーはとてもおいしかった。
説明 My brother made it. 兄がそれ (カレー) を作った。
完成 The curry (which my brother made) was very good. 兄が作ったカレーはとてもおいしかった。

注意 日本語の最初の「兄が」から書き始めない。× My brother made the curry was very good. おいしかったのは兄ではなくカレーです。

合言葉 「() の中を先に訳して、名詞へつなぐ」

7

見分け方 — 主格か目的格か、that は何の that か

このページのゴール

関係代名詞のすぐ後ろを見て、主格か目的格かを決め、that の種類を見分けられる

① 主格か目的格か：すぐ後ろを見る

関係代名詞のすぐ後ろ	種類	例文と訳
動詞（always などが間に入ることもある）	主格	the <u>man</u> <u>who</u> fixed my bike (私の自転車を直してくれた男性)
主語 + 動詞	目的格	the <u>man</u> <u>that</u> Ken met yesterday (ケンが昨日会った男性)
(関係代名詞なしで) 主語 + 動詞	目的格の省略	the <u>man</u> Ken met yesterday (ケンが昨日会った男性)

② that の見分け：関係代名詞の that か、接続詞の that か

that の種類	that の後ろ	例文と訳
関係代名詞 (主格)	主語がない（すぐ動詞）	the <u>girl</u> <u>that</u> won the race (レースに勝った女の子)
関係代名詞 (目的格)	目的語が欠けている	the <u>bag</u> <u>that</u> I lost (私がなくしたかばん)
接続詞	完全な文（欠けていない）	Ken knows that the store opens at ten. (ケンはその店が10時に開くことを知っている。)

③ 省略を取りちがえない

tell + 人 + that ~ の that も省略されます。名詞を説明しているかどうかで見分けます。

that の省略（接続詞）	関係代名詞の省略
Ken told me (that) he was busy. (ケンは私に、忙しいと言った。) he was busy は完全な文	The <u>joke</u> Ken told me was funny. (ケンが私に話した冗談はおもしろかった。) joke を説明し、told の目的語が欠けている

8 長文で確かめる ― 関係代名詞が1つの話の中に

このページのゴール 文章の中で、関係代名詞がどう使われているかが分かる

ケンと祖父の話です。①～⑥の説明のかたまりが、それぞれ何をしているかを考えながら読み、下の表で確かめましょう。

Ken has a grandfather ①who makes wooden toys. Last summer, Ken stayed at his grandfather's house for a week. One day, he found a small horse in the workshop. It was the toy ②which his grandfather made for him when Ken was a baby. Ken wanted to make a toy, too. His grandfather gave him some wood and ③the tools he needed. Ken worked for three days and made a small boat. ④The boat that he made was not perfect, but his grandfather was very happy. He said, "You are ⑤a boy who can make a wonderful toy." Now the boat is ⑥the toy Ken likes the most.

訳 ケンには、木のおもちゃを作る祖父がいます。去年の夏、ケンは一週間、祖父の家に泊まりました。ある日、彼は仕事場で小さな馬を見つけました。それは、ケンが赤ちゃんだったときに祖父が彼のために作ったおもちゃでした。ケンも、おもちゃを作りたいと思いました。祖父は彼に木材と、彼が必要とする道具をくれました。ケンは3日間作業をして、小さな船を作りました。彼が作った船は完璧ではありませんでしたが、祖父はとても喜びました。祖父は「おまえは素晴らしいおもちゃを作れる男の子だ」と言いました。今、その船はケンがいちばん好きなおもちゃです。

番号	先行詞	説明のかたまり	種類	かたまりの訳
①	a grandfather	who makes wooden toys	主格	木のおもちゃを作る（祖父）
②	the toy	which his grandfather made for him	目的格	祖父が彼のために作った（おもちゃ）
③	the tools	(which) he needed	省略	彼が必要とする（道具）
④	The boat	that he made	目的格	彼が作った（船）
⑤	a boy	who can make a wonderful toy	主格	素晴らしいおもちゃを作れる（男の子）
⑥	the toy	(which) Ken likes the most	省略	ケンがいちばん好きな（おもちゃ）

確認問題 ① 形と働き・文を作る

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 () に who か which のどちらかを書きなさい。【3・4ページ】

- (1) a man () wrote this book
- (2) a machine () can translate ten languages
- (3) a bag () my uncle bought for me
- (4) an artist () painted this picture

2 次の関係代名詞のかたまりは主格ですか、目的格ですか。ア・イの記号で答えなさい。(ア 主格 イ 目的格) 【3・4・5・7ページ】

- (1) a story that made everyone cry
- (2) the cake my mother baked
- (3) a person who traveled all over the world
- (4) the umbrella I borrowed from Ken

3 次の文の下線部の関係代名詞は省略できますか。できる文は省略した文に書きかえ、できない文は×と書きなさい。【5ページ】

- (1) The boy who scored the winning goal is my classmate.

- (2) The novel which I borrowed from the library was very exciting.

- (3) A person who never gives up will succeed.

- (4) The song that my sister wrote for the concert became very popular.

4 次の文の「文の本当の動詞」を書きなさい。【6ページ】

- (1) The book that my cousin gave me made me very happy. _____
- (2) The students who cleaned the beach yesterday look very tired. _____
- (3) A song which he sings every morning always makes people smile. _____
- (4) The bag that she left on the train was found by a stranger. _____

5 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【3・4ページ】

- (1) 毎晩家族のために夕食を作る男性は、私の父です。
The man □ □ dinner for his family every night is my father.
- (2) これは祖母が私のために編んでくれたセーターです。
This is the sweater □ my grandmother □ for me.
- (3) これは私たちが毎日新しい単語を学ぶのを助ける本です。
This is a book □ □ us learn new words every day.

確認問題② 書きかえる・英作文・まちがい直し

6 () 内の関係代名詞を使って、2つ目の文を説明のかたまりにし、2つの文を1つの文に直しなさい。【3・4・6ページ】

(1) I have a friend. He collects old stamps from around the world. (who)

(2) This is the vase. My grandmother made it. (which)

(3) The woman is famous in our town. She runs a small bakery. (who)

7 次の文を、関係代名詞を使う前のもとの2つの文にもどして書きなさい(2つ目の文は代名詞を使います)。【3・4ページ】

(1) I know a woman who has visited many countries.

(2) This is the umbrella which Tom left in our classroom.

8 次の日本語を英語に直しなさい。【3・4・5・6ページ】

(1) これは私の祖父が若いころに書いた本です。

(2) 私が去年書いた話は、私の町で有名になった。

(3) 私には去年東京へ引っ越した友達がいます。

9 次の英文にはまちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直しなさい。【3・4・5ページ】

(1) これは兄が去年作ってくれたセーターです。 This is the sweater which my brother made it for me last year.

(2) 彼はこの高いビルを設計した建築家です。 He is the architect which designed this tall building.

(3) この部屋を掃除した生徒は、ブラウン先生にほめられました。 The student cleaned this room was praised by Mr. Brown.

確認問題 ③ 並べかえ・長文読解

10 (1) ～ (3) は日本語に合うように、(4) (5) は対話の内容から考えて、() 内の語を並べかえて書きなさい。(4) (5) は6つの語のうち1つが不要です。文の最初にくる語も小文字にしてあります。【3・4・5ページ】

(1) これらは私のいとこが焼いたクッキーです。(baked / my cousin / that / are / these / the / cookies) .

(2) これは多くの人を救った犬です。(saved / that / many people / the dog / is / this) .

(3) 私が昨日会った男性は先生でした。(the man / yesterday / a teacher / I / was / met) .

(4) (高校入試の型)

A: Do you know the boy (who / which / is / taking / a / picture) ?

B: Yes. He is my cousin.

(5) (高校入試の型)

A: Whose pen is this?

B: I don't know. It's (a / pen / I / found / it / in) the park.

11 次の英文は、ある生徒が自分のおばを紹介したものです。読んで、あとの問いに答えなさい。(3) (4) は英語で答えなさい。【3・4・6ページ】

I want to tell you about my aunt. My aunt is a nurse at a hospital in our town. She helps many patients every day. She has a good friend, and he is a doctor at the hospital. ① This friend is a person who always works very hard for the patients, and everyone respects him. Every morning, my aunt visits an old man who can't walk well. ② The man that she visits every morning always smiles at her. I really respect my aunt, and I want to be a person who can help many people someday.

(1) 下線部①を日本語にきなさい。

(2) 下線部②を日本語にきなさい。

(3) What is the job of the aunt's good friend? _____

(4) Who does the writer's aunt visit every morning? _____

(5) 筆者はどんな人になりたいと思っていますか。日本語で答えなさい。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など) ・ 冠詞 (a, the) ・ in や and のようなごく基本の語と、 人名 ・ 地名はのせていません。

動詞（原形－過去形－過去分詞）		
admire－admired－admired	尊敬する	
bake－baked－baked	焼く	
become－became－become	～になる	
borrow－borrowed－borrowed	借りる	
buy－bought－bought	買う	
clean－cleaned－cleaned	そうじする	
collect－collected－collected	集める	
cook－cooked－cooked	料理する	
cry－cried－cried	泣く	
design－designed－designed	設計する	
do (does)－did－done	する	
find－found－found	見つける	
fix－fixed－fixed	修理する	
give－gave－given	あたえる	
have (has)－had－had	持っている、いる	
help－helped－helped	助ける	
knit－knitted－knitted	編む	
know－knew－known	知っている	
leave－left－left	置き忘れる、去る	
listen－listened－listened	(～を) 聞く	
look－looked－looked	～に見える	
lose－lost－lost	なくす	
make－made－made	作る	
meet－met－met	会う	
move－moved－moved	引っ越す	
need－needed－needed	必要とする	
open－opened－opened	開く	
paint－painted－painted	(絵の具で) かく	
play－played－played	(楽器を) 演奏する、(スポーツを) する	
praise－praised－praised	ほめる	
respect－respected－respected	尊敬する	
run－ran－run	経営する、走る	
save－saved－saved	救う	
say－said－said	言う	
score－scored－scored	(得点を) 決める	
sing－sang－sung	歌う	
speak－spoke－spoken	話す	
stay－stayed－stayed	泊まる	
take－took－taken	(写真を) とる	
teach－taught－taught	教える	
tell－told－told	話す、伝える	
translate－translated－translated	翻訳する	
travel－traveled－traveled	旅行する	
visit－visited－visited	訪ねる	
walk－walked－walked	歩く	
want－wanted－wanted	ほしい	
watch－watched－watched	(じっと) 見る	
win－won－won	勝ち取る	
work－worked－worked	働く	
write－wrote－written	書く	

そのほかの語（ABC順）	
all	すべて
always	いつも
architect	建築家
around	around the world = 世界中で
artist	芸術家、画家
aunt	おば
baby	赤ちゃん
bag	かばん
bakery	パン屋

beach	浜辺
bike	自転車
boat	船
book	本
boy (boys)	男の子
brother	兄、弟
building	建物
busy	忙しい
cake	ケーキ
can	～できる
Chinese	中国語
city	都市
classmate	クラスメート
classroom	教室
concert	コンサート
cookies	クッキー
country	国
cousin	いとこ
curry	カレー
day	日 (every day = 毎日)
delicious	とてもおいしい
dinner	夕食
doctor	医者
dog	犬
door	ドア
every	～ごとに
everyone	みんな
exciting	わくわくさせる
family	家族
famous	有名な
father	父
for	～のために、～の間
friend	友達
funny	おもしろい
girl	女の子
give up	あきらめる
goal	ゴール
good	よい
grandfather	祖父
grandmother	祖母
great	すばらしい
guitar	ギター
happy	幸せな、うれしい
hard	熱心に、一生懸命に
horse	馬
hospital	病院
house	家
job	仕事
joke	冗談
kind	親切な
languages	言語
last	この前の (last year = 去年)
learn	学ぶ
letter	手紙
library	図書館
like	～のように、好きである
machine	機械
man	男性
many	たくさんの
morning	朝
most	いちばん (the most = いちばん)
mother	母
movie	映画
never	一度も～ない、決して～ない

new	新しい
nice	すてきな
night	夜
novel	小説
now	今
nurse	看護師
old	古い
park	公園
patient	患者
pen	ペン
people	人々
perfect	完ぺきな
person	人
pianist	ピアニスト
picture	絵
popular	人気のある
race	レース
really	本当に
room	部屋
sister	姉、妹
small	小さい
smile	ほほえむ
soccer	サッカー
some	いくらかの
someday	いつか
song	歌
soup	スープ
stamps	切手
store	店
story	話、物語
stranger	見知らぬ人
student (students)	生徒
succeed	成功する
summer	夏
sweater	セーター
tall	背の高い
teacher	先生
tired	疲れた
too	～も
tool (tools)	道具
town	町
toy (toys)	おもちゃ
train	電車
umbrella	かさ
uncle	おじ
up	上へ
vase	つば、花瓶ん
very	とても
wallet	さいふ
week	週 (for a week = 1週間)
well	上手に、よく
will	～だろう
woman	女性
wonderful	すばらしい
wood	木材
wooden	木でできた
words	語
workshop	仕事場
world	世界
writer	作家
year	年
yesterday	昨日
young	若い

確認問題の答えと解説 ① （大問1～6）

1

(1) **who** a man who wrote this book（この本を書いた男性）
先行詞が人（a man）。【3】

(2) **which** a machine which can translate ten languages（10か国語を翻訳できる機械）
先行詞がもの（a machine）。【3】

(3) **which** a bag which my uncle bought for me（私のおじが買ってくれたかばん）
先行詞がもの（a bag）。目的格で、後ろは「主語＋動詞」。【4】

(4) **who** an artist who painted this picture（この絵をかけた画家）
先行詞が人（an artist）。【3】

2

(1) **ア（主格）** a story that made everyone cry（みんなを泣かせた話）
that のすぐ後ろが動詞 made。【3・7】

(2) **イ（目的格）** the cake my mother baked（母が焼いたケーキ）
後ろが「主語＋動詞」。which（that）の省略。【4・5】

(3) **ア（主格）** a person who traveled all over the world（世界中を旅行した人）
who のすぐ後ろが動詞 traveled。【3・7】

(4) **イ（目的格）** the umbrella I borrowed from Ken（私がケンから借りたかさ）
後ろが「主語＋動詞」。which（that）の省略。【4・5】

3

(1) **×** The boy who scored the winning goal is my classmate.（決勝ゴールを決めた男の子は、私のクラスメートです。）
主格（すぐ後ろが scored）なので省略できません。【5】

(2) **The novel I borrowed from the library was very exciting.**（私が図書館から借りた小説はとてもおもしろかった。）
目的格（すぐ後ろが I borrowed）なので省略できます。【5】

(3) **×** A person who never gives up will succeed.（決してあきらめない人は成功するだろう。）
主格（後ろが gives up）なので省略できません。【5】

(4) **The song my sister wrote for the concert became very popular.**（私の姉がコンサートのために書いた歌は、とても人気になった。）
目的格（すぐ後ろが my sister wrote）なので省略できます。【5】

4

(1) **made** The book that my cousin gave me made me very happy.（いとこがくれた本は、私をととても幸せな気持ちにした。）
（ ）は that my cousin gave me。【6】

(2) **look** The students who cleaned the beach yesterday look very tired.（昨日浜辺をそうじした生徒たちは、とても疲れて見える。）
（ ）は who cleaned the beach yesterday。【6】

(3) **makes** A song which he sings every morning always makes people smile.（彼が毎朝歌う歌は、いつも人々をほほえませる。）
（ ）は which he sings every morning。【6】

(4) **was found** The bag that she left on the train was found by a stranger.（彼女が電車に置き忘れたかばんは、見知らぬ人に見つけられた。）
（ ）は that she left on the train。【6】

5

(1) **who / cooks** The man who cooks dinner for his family every night is my father.（毎晩家族のために夕食を作る男性は、私の父です。）
主格。先行詞 The man（1人）に合わせて cooks。that・makes も可。【3】

(2) **which / knitted** This is the sweater which my grandmother knitted for me.（これは祖母が私のために編んでくれたセーターです。）
目的格。it は書かない。that・made も可。【4】

(3) **which / helps** This is a book which helps us learn new words every day.（これは私たちが毎日新しい単語を学ぶのを助ける本です。）
主格。先行詞 a book（1冊）に合わせて helps。that も可。【3】

6

(1) **I have a friend who collects old stamps from around the world.**（私には世界中の古い切手を集めている友達がいる。）
friend（人・主格）→ who。He が who にかわる。that も可。【3】

(2) **This is the vase which my grandmother made.**（これは祖母が作ったつぼです。）
vase（もの・目的格）→ which。it は消す。that も可。【4】

(3) **The woman who runs a small bakery is famous in our town.**（小さいパン屋を経営している女性は、町で有名です。）
主語が長い文。本当の動詞は is。that も可。【3・6】

確認問題の答えと解説 ② （大問7～11）

7

(1) **I know a woman. She has visited many countries.**（私はある女性を知っている。彼女は多くの国を訪れたことがある。）
a woman は人・主格だったので She にもどす。【3】

(2) **This is the umbrella. Tom left it in our classroom.**（これはかさです。トムはそれを私たちの教室に置き忘れた。）
the umbrella はもの・目的格だったので it にもどす。【4】

8

(1) **This is a book which my grandfather wrote when he was young.**（これは私の祖父が若いころに書いた本です。）
目的格。that も可、省略も可。a book は the book でもよい。【4・5】

(2) **The story which I wrote last year became famous in my town.**（私が去年書いた話は、私の町で有名になった。）
主語が長い文。本当の動詞は became。that も可、省略も可。【4・5・6】

(3) **I have a friend who moved to Tokyo last year.**（私には去年東京へ引っ越した友達があります。）
主格。後ろは動詞 moved。that も可。省略は不可。【3・5】

9

(1) **This is the sweater which my brother made for me last year.**（これは兄が去年作ってくれたセーターです。）
which が made の目的語。it は書かない。【4】

(2) **He is the architect who designed this tall building.**（彼はこの高いビルを設計した建築家です。）
人（the architect）には who（that も可）。【3】

(3) **The student who cleaned this room was praised by Mr. Brown.**（この部屋を掃除した生徒は、ブラウン先生にほめられました。）
主格の who（that も可）。省略は不可。【5】

10

(1) **These are the cookies that my cousin baked.**（これらは私のいとこが焼いたクッキーです。）
目的格。cookies の後ろに that + 主語 + 動詞。【4】

(2) **This is the dog that saved many people.**（これは多くの人を救った犬です。）
主格。that のすぐ後ろが動詞 saved。【3】

(3) **The man I met yesterday was a teacher.**（私が昨日会った男性は先生でした。）
語群に関係代名詞がないので省略した形。本当の動詞は was。【5】

(4) **Do you know the boy who is taking a picture?**（写真をとっている男の子を知っている？）
先行詞 the boy は人なので who。which は人には使わないので、which は使わない（× the boy which）。who のすぐ後ろに動詞 is taking。【3】

(5) **It's a pen I found in the park.**（わからないよ。公園で見つけたペンなんだ。）
a pen のすぐ後ろに〈I found〉が続く、目的格の関係代名詞を省略した形。a pen が found の目的語なので、found の後ろに it を書くと同じものが2回出てくる。it は使わない（× I found it in the park）。【4・5】

11

(1) この友人は、いつも患者のためにとても一生懸命働く人で、みんなが彼を尊敬しています。
主格の who（後ろは動詞 works）。【3】

(2) 彼女が毎朝訪ねるその男性は、いつも彼女にほほえみます。
目的格の that。visits の後ろに it は書かない。本当の動詞は smiles。【4・6】

(3) **He is a doctor.**（彼は医者です。）
本文に he is a doctor とある。He is a doctor at the hospital. も可。

(4) **She visits an old man.**（彼女は年配の男性を訪ねます。）
本文に visits an old man とある。

(5) 多くの人を助けられる人になりたいと思っている。
本文の最後の文のとおり。

本文の訳 私のおばについて話したいと思います。私のおばは、町の病院で働く看護師です。彼女は毎日多くの患者を助けています。彼女にはよい友人がいて、その友人はその病院の医者です。①この友人は、いつも患者のためにとても一生懸命働く人で、みんなが彼を尊敬しています。毎朝、私のおばはうまく歩けない年配の男性を訪ねます。②彼女が毎朝訪ねるその男性は、いつも彼女にほほえみます。私は本当におばを尊敬していて、いつか多くの人を助けられる人になりたいと思います。